

日本中世英語英文学会 第32回全国大会

2016年12月10日(土)・11日(日)

関西大学 (千里山キャンパス)

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35

(大会本部：100周年記念会館2階第1会議室)

開催校連絡先：和田葉子研究室 06-6368-0656

第1日 12月10日(土) 14:00-17:20

シンポジウム (100周年記念会館2階ホール1)

Sermons and Biblical Narratives Pre- and Post-Arundel

- I. Introduction to Archbishop Arundel and his Constitutions
- II. The Bible in the Changing Landscape of Late Medieval English Sermons
- III. Biblical Translations in the *Historye of the Patriarks* and Caxton's *Golden Legend*
- IV. From Verse to Prose Pre- and Post-Arundel

司会 田口まゆみ (大阪産業大学)
James H. Morey (エモリー大学)
赤江雄一 (慶應義塾大学)
田口まゆみ (大阪産業大学)
James H. Morey (エモリー大学)

招待発表 (100周年記念会館2階ホール1)

Gerald of Wales: A Man of Five Languages

Patrick P. O'Neill
(ノース・カロライナ大学チャペルヒル校)

研究発表 I (100周年記念会館2階第4、5会議室)

1. 「誤読」される政治的身体—John Lydgate の *The Siege of Thebes* における雄弁術の暴力性と解釈不可能性
新居達也 (慶應義塾大学大学院)
2. 改宗の不在と他者の受容—中英語ロマンス *Floris and Blancheflour* を中心に
趙泰昊 (駒澤大学非常勤講師)
3. プルーデンスは賢妻か?
野地薫 (関東学院大学非常勤講師)

研究発表 II (100周年記念会館2階第1特別会議室)

4. ガウェインと聖杯—『アーサー王の死』における信仰と反抗
長谷川千春 (大東文化大学)
5. カズオ・イシグロの中世アーサー王物語—*The Buried Giant* における *Sir Gawain and the Green Knight* の影響
岡本広毅 (立命館大学)
6. *The Vision of Tundale* における至高天の三位一体について
壬生正博 (福岡歯科大学)

第2日 12月11日(日) 10:00-13:00

企画シンポジウム (100周年記念会館2階ホール1)

チャーサーと多文化共生

- I. 多言語主義社会に生きた複言語主義者チャーサーの言語ナショナリズム
- II. 中英語韻文ロマンスにおける多言語的要素
- III. 『トロイラスとクリセイデ』における<境界>の身体化—チャーサーの話法とポリフォニー
- IV. 「船乗りの話」に見られる商人像のチャーサーと読者にとっての重要性

司会 地村彰之 (岡山理科大学)
海老久人 (神戸女子大学)
西村秀夫 (三重大学)
中尾佳行 (福山大学)
工藤義信 (金沢学院大学)

研究発表 III (100周年記念会館2階第4、5会議室)

7. 中世主義者 W. G. Collingwood の中世カンブリア再建小説の言語学的再分析
伊藤盡 (信州大学)
8. 中英語脚韻詩における定型表現—頭韻詩との比較から
守屋靖代 (国際基督教大学)

*受付は12月10日(土) 11:30-16:00、11日(日) 9:30-11:30に、100周年記念会館2階ロビーで行います。

*ポスターセッションは12月10日(土) 12:00-13:00、11日(日) 9:00-10:00に、100周年記念会館2階ホール2で行います。

日本中世英語英文学会 (会長 松田 隆美)

事務局 〒223-8521 神奈川県横浜市港北区日吉4-1-1

慶應義塾大学文学部 徳永聡子研究室内

Tel. 045-566-1195

[大会準備委員] 白井菜穂子 (委員長) 三浦あゆみ (副委員長) 平山直樹 堀口和久 和治元義博 狩野晃一 福田一貴